平塚市立 金目小学校･金目中学校 五領ヶ台分校

金目小中学校五領ヶ台分校は、児童心理治療施設で生活する児童生徒が通う施設内学校です。

児童心理治療施設は、知的障害を伴わない情緒障害や発達障害のある児童生徒が、心理的な治療のために短期間（概ね２年程度）生活します。本施設における治療は「総合環境療法」と呼ばれるもので、医療・心理・福祉・家族支援・教育などの各分野が一体となって児童生徒のケアにあたるものです。そのために我々分校教職員は常に、生活面を担当するフロア職員（福祉職）、心理職員、医務課職員（医師・看護師）と情報交換し、連携を取りながら、一人一人の児童生徒の教育的ニーズを把握し、個の特性に合った指導を心がけています。また、児童生徒は基本的には家庭や元の施設、学校に戻ることになるため、児童相談所や前籍校（本来の在籍校）教職員とも検討を重ね、退所後の学校生活に支障の無いよう、基礎学力の定着に力を入れて教育活動をおこなっています。

そして、すべての児童生徒が施設を退所した後に、自立した豊かな社会生活を送れるようになることが我々分校教職員の願いです。

教 育 目 標（めざす子ども像）

自分もまわりの人も大切にできる子

実践目標

１　自分の気持ちを素直に表現できるようにしよう。

○気持ちの正しい表現・表出方法を身に付ける。　（情緒の安定）

２　互いを思いやり、仲良くできるようにしよう。

○他者との適切な関わり方・距離の取り方を身に付ける。　（社会性の向上）
○特別活動・自立活動などを通して集団での生活スキルを身に付ける。

３　何事にも最後まであきらめずに挑戦しよう。

○正しい学習態度の育成と、基礎的・基本的な学力の定着。（基礎学力の定着）

４　自分の進路を見据えて、学習に取り組もう。

○退所後・卒業後の自分の進路と向き合い、自己決定できる力を付ける。
（進路の自己決定）

今年度教室配置

★中学校　２つのコース
一人一人の特性や学習進度に合った学習内容や教材を提供するために、スタンダードコースとベーシックコースを設定。一人一人コースを選択して学習しています。

★図書室 ・ PC ルーム
図書室も充実してきました。本好きな子が多く、毎日生活寮に持ち帰る子もいます。図書室は、PC ルームとしても使用します。

★小学校教室
教室数の関係で、小学校は２学年ごとの複式学級です。退所後の学校生活を見据え、学力保障の観点から、国語・社会・算数・理科は、可能な限り学年別授業を実施しています。